

馬の耳

どんな良い話を聞いても、何も行動しなかった私が「馬」ではなく「人間」である証明をする為、勉強会等で学んだことをまとめ、この「馬の耳」を作ることにしました。お世話になっている皆様のために、少しでもお役に立てればと思います。



発行日 2008年10月1日

発行元 (有)沼津電話工事

小野博文

〒410-0062 静岡県沼津市宮前町6-22

055-921-1551 tel

055-922-1144 fax

<http://www.net-ndk.co.jp/>

ono@net-ndk.co.jp

【50Kmウォーク】

以前にも何回か挑戦した事がある「菊川～藤枝間50Kmウォーク」に、新入社員と一緒に参加してきました。せっかく入社してくれたのですから、良い関係を築けたり、同じ方向を向いて一緒に夢でも話せたらいいなあ～と思って参加しました。

当日は天気にも恵まれ、これからの会社の夢やまじめな話、また週刊誌ネタ等のくだらない話などをしながら、35キロ付近までいい調子で歩いてきました。もちろんその後も素敵な、いい時間を過ごす予定だったのですが・・・。

35キロ過ぎた頃、一緒に歩いていた新入社員さんが急に無口になり、歩く速度が急速に落ち、様子がおかしくなってきたのです。「どうかしたの?」と聞いても、「大丈夫です!」というだけです。

けれど横顔が少し“ムクレテ”いるようにも見えます。もしかして「50kmも歩かせる会社なんて、イヤだ!会社を辞める!」と言い始めるのではと、正直ドキドキしていました。

やっとたどり着いたコンビニで長めの休憩をとる事にしました。隣に座った彼が靴を脱いだところ、靴下に血が滲んでいます。どうやら足にマメができ、潰れてしまったようなのです。それでも彼は我慢して歩いていたのです。今思うと、入社してすぐの社員さんですから、簡単にギブアップが出来なかったのだと思います。

今回の目的は二人でゴールすること。残りあと5キロのところまで来たのですが、この状態で進むと、少なくとも後5時間はかかってしまう計算です。一緒にゴールして感動を分かち合いたい、しかし彼の足も気になります。私は泣く泣くリタイアすることを選びました。迎えの車が来てくれた時、それまで「大丈夫です!」と言っていた彼ですが、車が止まる前に、もうドアを開けていました…。結果として、目的は達成できなかったわけですが、彼と一緒にどんな大変な事でも、一緒に乗り越えていけそうな気もしました。また、痛めた足を引きずりながらも、挑戦し続けてくれた社員を、私はどんな事があっても守ってあげなくてはと強く思いました。

余談ですが、周りの人には、完歩出来なかったのは彼のせいになっていますが、実は私も35km付近で股ズレを起こし、痛くて困っていたのです! 迎えの車が来た時、一番ホッとしたのは、実はこの私だったのです。(汗) いい社員を持ちました!

沼津経営塾開催日

10月17日(木) 市民文化センター第四会議室 PM7:00より

【ウサギとカメ】

今回の沼津経営塾では、「特性を活かす」という事を学びました。突然ですが「ウサギとカメの物語」は皆さんご存知ですよ。そうです!ウサギとカメが丘の上まで競争し、途中、余裕をこいて昼寝をしてしまったウサギを抜いて、カメが勝ってしまうというお話です。

この話の教訓は、ウサギ目線でいくと「油断大敵」でしょう!カメ目線(カメラ目線じゃないですよ!)でいくと、「カメでも努力すればウサギに勝てる」ですかねえ!?

嘘か?本当か?定かではありませんが、この「ウサギとカメの物語」に続きがあるのだそうです。

(ラジオ体操第三があるくらいの驚きですね!) どうしても納得のいかないウサギが、カメに再度申し込み、競争するのだそうです。結果はどうだったと思いますか?カメはまた勝つことができるでしょうか?

どう考えても余程ウサギが馬鹿でない限り、今回はウサギは昼寝をしないでしょう。

そうです! 第二話は、ウサギが勝つという物語です。ここで負けてしまったカメが、悔しがり第三話へと続きます。(笑) カメは体を鍛えはじめ、何とかウサギより早くなろうと努力するのですが、その頑張りには無理があります。ここから先、何話続いてもウサギが勝ち続けるのです!「完」

これでは、あまりにもカメが可愛そう過ぎます。

そこで、今回の沼津経営塾では、「カメはウサギと陸上での競争をしたらダメ!」もし競争するなら、自分の得意な泳ぎで勝負をするべきだという話になりました。これだったらカメも勝てそうですね。ホッ!!

私はこれまで「どうして儲からないのだろう?」と思っていましたが、もしかしたら私もカメのように自分の特性に合わない戦い方をしているのかもしれない???

儲からないのは、特性に合わない戦い方をしていたからなのか、努力不足だったのかは別にして、特性をもう一度確認して、自分にあった事業展開をする必要があると思いました。

良かったら、参考にしてください。

【雷でIT家電被害急増】

直撃ではない落雷で、屋内の電化製品が故障する被害が増えているそうです。異常電流に弱いIC回路で制御されている精密な電化製品や、通信線を利用した機器が増えている事も被害を受けやすくしているのでしょう。雷が鳴ったら、慌ててコンセントを抜くより、あらかじめ保護装置の取り付けが現実的でしょう!



お馬様の
今月のお言葉

細

文武

運

叱